

### 特許出願公告及特許拔萃

#### 特許出願公告拔萃

**タングステン族鑛よりタングステン族合金及其の炭化物を製造する方法** (8年特許公告第5221號、公告8-12-11、東京府、中村幸雄) 鐵族を多量に夾雜するW鑛石より比較的簡單なる操作により夾雜鐵分を除去せるW合金及其炭化物を得んとする目的を以てW鑛に過剰の炭素粉末を加へて加熱し還元して得たる鐵族とW族との合金及其等の炭化物の混合物を鹽素瓦斯氣流中に於て225~300°Cに加熱し鐵族を鹽化物として揮發除去せしむることを特徴とするW族鑛よりW族合金及其の炭化物を製造する方法。

**珪素鐵の崩壊防止法** (8年特許公告第5248號、公告8-12-11、東京市、加藤與五郎外二名) 從來珪素鐵の保存上運搬上至難とせる自然崩壊及有毒瓦斯發生を防止し併せて使用上の能率を増進せしめんとする目的を以て珪素鐵の高温度にあるものに急冷操作を施して急冷することを特徴とする珪素鐵崩壊防止法。

**金屬又は合金の表面に耐磨耗及耐腐蝕性を附與する方法** (8年特許公告第5355號、公告8-12-18、東京市、三菱造船株式會社) 任意の金屬又は合金の表面を所謂窒化法に依りて所期し得べき効果を有するものたらしめ容易に之を硬度大にして耐磨耗性及耐腐蝕性に富める製品たらしめんとする目的を以て任意の金屬又は合金材の表面に所要成分の金屬を滲透せしめて窒化に都合よき合金面を形成せしむると同時に之を窒化して硬度大にして耐磨耗及耐腐蝕性製品を得る方法。

**分捲自己勵磁捲線を有する銲接用發電機** (8年特許公告第5356號、公告8-12-20、獨國、シーメンス、シユツケルトウエルケ、アクチエンゲゼルシャフト) 主分捲勵磁捲線の勵磁電壓を殆ど時遅れなく變動せる負荷量に相應せる値に達せしむるの作用を極めて簡單廉價なる構造の下に行はしめんとする目的を以て主分捲勵磁捲線と同方向に作用するアンペアターンを有し且銲接電流を通流する補償直捲勵磁捲線が主分捲勵磁捲線と變壓器に配置せられ其の電機子に對する磁氣作用は刷子の中性線よりの偏位又は固定子に設けたる別個の逆直捲勵磁捲線配置或は兩者によりて打消さるべくなれることを特徴とする分捲自己勵磁捲線を有する銲接用發電機。

**安全剃刀刃切味検査装置** (8年特許公告第5366號、公告8-12-20、神奈川縣、藤澤威雄) 検査絲を完全に切斷するに要する限界傾斜度を求むることにより安全剃刀刃の切味度を求めんとする目的を以て平滑なる表面を有し且つ其の傾斜度を變更し得る装置を附したる滑走板の下方に近く數箇の細穴を穿ち其の部分の裏側に絲卷を裝備し絲卷に取付たる検査絲の外端を該細穴を通して滑走面上に直立せしむべくしたる安全剃刀刃切味検査装置。

**含鐵アルミニウム鹽類中より鐵分を除去する方法** (8年特許公告第5375號、公告8-12-20、東京市、三菱鑛業株式會社) 簡單なる操作により鐵分を含有せざる純粹なるAl鹽類を有利に得ると共に之を使用せるバナフタリンスルフォン酸基を必要に應じ經濟的に回收し又は循環して使用せんとする目的を以て鐵分を含有する硫酸礬土、明礬、鹽化アルミニウム又は其の他のアルミニウム鹽類の水溶液にバナフタリンスルフォン酸又は其の鹽類を加へバナフタリンスルフォン酸第一鐵鹽の結晶として鐵分を濾別分離することを特徴とする含鐵アルミニウム鹽類中より鐵分を除去する方法。

**選鑛装置** (8年特許公告第5409號、公告8-12-22、福岡縣、千々和壽) 石炭水洗機より流出する水汚水中に混在する微粉炭を比重差を利用して砂粒泥分と又は凡ての微鑛を母岩と分離採取する目的を以て種の内側に尖端に始まり傾斜面を有する二板の絞板にて其終端断面が三角形又は半圓形をなす流路を形成せしめ之れより流下する水を上下數段に分流せしめ得る如く後端に蝶番を有し前端は絞柄に接して上下し得る數柄の分水板を施し各分水板毎に樋底に流出孔を備へて成る選鑛装置の構造。

**硫化粉鑛の團鑛製造方法** (8年特許公告第5410號、公告8-12-22、東京市、日本鑛業株式會社) 粉鑛處理に際し煙塵損失及溶解損失を減少し高温度に於て崩壊する事なき團鑛を作り且つ鑛鑪内に於て硫化鐵の燃燒熱を充分利用せんとする目的を以て黃鐵鑛又は白鐵鑛を含有する粉鑛を酸素を含有せざるか又は酸素の供給不充分なる雰囲気内に於て700°C以上に加熱し粉鑛中より一原子硫黃を分離放出せしめたる燒粉鑛に適當なる粘結剤を加ふる事の特徴とする硫化粉鑛の團鑛製造方法。

**アルミニウム板に銀鍍金をなす方法** (8年特許公告第5415號、公告8-12-22、横濱市、正木康作) アルミニウム板面に容易且簡単に銀鍍金をなさんとする目的を以てシヤン化加里を添加せるシヤン化カドミウム液を電解液としてアルミニウム板上にカドミウム電鍍を施す工程と斯くカドミウム鍍せるアルミニウム板上に更にシヤン化加里銀液を電解液として銀電鍍を施す工程との結合を特徴とするアルミニウム板に銀鍍金をなす方法。

**薄鋼板の焼入方法** (8年特許公告第5430號、公告8-12-27、東京市、櫻澤嘉十郎) 燒割れ及歪の發生を防止して連續的に薄鋼板を焼入し而かも鋼板全體に互り硬度を均一ならしめんとする目的を以て薄鋼板を焼入するに當り油槽中に於て挾壓しつつ水にて間接に冷却することを特徴とする薄鋼板の焼入方法。

**電弧銲接用直流發電機の改良** (8年特許公告第5456號、公告8-12-27、八幡市、株式會社安川電機製作所) 此種發電機に其の誘起電壓が負荷電流の變化に敏速に應答して變化する性能を附與することにより電弧銲接の如き特殊用途に好適なる發電機を得んとする目的を以て相隣れる界磁鐵心間を磁性架橋片を以て連絡し該架橋片と繼鐵との間には他勵分捲界磁捲線を而して該架橋片と磁極背[ポールシュー]との間には上記分捲界磁捲線とは差動的に働く直捲界磁捲線を夫々捲装して成る直流複捲發電機。

**炭化水素類及含水アルコール類の安定なる均質混合溶液を製造する方法** (8年特許公告第5414號、公告8-12-22、埼玉縣、燃料研究所長) 特許第93365號の方法に依りて得たる含酸素有機化合物の少量を加へることに依りて炭化水素類と含水アルコール類との安定にして且つ均質なる混合溶液を經濟的に製造せんとする目的を以て互に相溶解せずして二相をなし或は乳濁状をなす炭化水素類と水とを含有するアルコール類との混合物に特許第93365號の方法に依りて得たる含酸素有機化合物の少量を加へ安定にして且つ均質なる混合溶液を製造する方法。

#### 特許拔萃

特許番號	名稱	特許權者	公告拔萃本誌記載番號
103691	アルミニウムの腐蝕法	西澤勇志智	第19年8號
103743	酸化第二銅皮膜生成法	加藤與五郎外二名	なし
103712	軟鋼、高張力鋼又は特種高張力鋼接合用被覆電弧銲接棒	三菱造船株式會社	第19年8號
103725	亞鉛其の他の金屬を獲る爲の蒸溜装置	フリードリツヒ、クルツフ、グルンツェウエルク、アクチエンゲゼルシャフト	同上
103799	單階程或は多階程レトリ式鑛石還元爐	アルフレッド、ムッソー	同上
103348	鑛鐵材の熔融錫鍍金法	湯口采藏外一名	なし
103362	中空鑿用鋼棒及耐高壓鋼管の製造方法	株式會社神戶製鋼所	なし
103870	白金及びロヂウム精製法	東京工業大學長	第19年8號
103894	難融金屬及び其合金粉末燒結體の表面硬化法	株式會社住友電線製造所	なし
103919	粉末狀内燃機關用燃料補助劑	松島喜三郎外一名	なし